

Symphony[®]

EN Instructions for use – hospital use | JA 使用説明書 — 病院での使用
KO 사용 설명서 – 병원용 | TW 使用説明書 | ZH 使用说明书 — 医院用



目次

1. 使用目的/対象/禁止事項	51
2. 各記号の意味	52
3. 使用上の注意	54
4. 製品説明	58
5. 洗浄	62
6. 搾乳の準備	72
7. 搾乳	78
8. 搾乳した母乳の保存と解凍	88
9. トラブルシューティングとエラーコード	89
10. 保証とメンテナンス/廃棄	91
11. オプション品リスト*	93
12. 洗浄 – 国別説明	234
13. EMC/technical description	237
14. 技術仕様	243

1. 使用目的/対象/禁止事項

搾乳器の使用目的

本搾乳器は、病院または家庭での使用を目的に開発されています。搾乳により乳房の緊満などの症状を緩和したり、乳腺炎の治癒のサポートに使用することもできます。また、乳頭の痛みやひび割れを和らげたり、扁平乳頭や陥没乳頭の乳首の突出にも対応します。また、おっぱいへの吸着に問題があったり、口唇口蓋裂や早産児であるために直接授乳できない赤ちゃんであっても、搾乳器を使えば母乳育児を行うことができます。

搾乳器のご使用者

母乳育児をされているお母さまにお使いいただけます。お仕事への復帰や外出など、赤ちゃんに直接授乳することが難しい場合に、ご使用いただけます。Medela の搾乳器は、お母さまが母乳育児を続けられるよう、赤ちゃんが母乳を吸う動き、パターンを再現しています。

禁止事項

Symphony* 電動搾乳器に対する既知の禁止事項はありません。

製品説明

Symphony マルチユーザー向け（主に病院用）搾乳器は、吸引パターンを生成するための Symphony PLUS プログラムカードを装備しています。プログラムカードには 2 つの搾乳プログラムが入っています。INITIATE（開始）プログラムの目的は、Medela の分泌開始技術によって乳汁分泌を開始させることです。MAINTAIN（維持）プログラムは、2-Phase Expression テクノロジーによって乳汁分泌を確立し維持するためのプログラムです。

また、Symphony に付属のプログラムカードが（Symphony PLUS ではなく）Standard プログラムの場合があります。Standard プログラムは、2-Phase Expression テクノロジーによって乳汁分泌を確立し維持するためのプログラムです。Standard カードは乳汁分泌を開始するために使用できますが、Medela は Symphony PLUS プログラムカードの INITIATE プログラムを使用することを推奨します。

2-Phase Expression テクノロジーは、赤ちゃんの自然な吸啜リズムを再現しています。まず、刺激フェーズでは、速いリズムの搾乳パターンで射乳を促し、続いてゆっくりと深いさく乳パターンのさく乳フェーズで、最適な母乳の流れを促します。

2. 各記号の意味

下記の各記号は安全性を確保するために重要な指示を示しています。誤った取扱いがなされると怪我や搾乳器の破損を招く恐れがあります。本使用説明書では複数の警告記号/文字が使用されています。記号/文字の意味は以下のとおりです。



警告

死亡または重傷などにつながる恐れがあります。



指示

製品の破損を防ぐため、ご確認ください。ご確認ください。



注意

軽度の怪我につながる恐れがあります。



情報

安全性とは関係のない製品の使用上で確認いただきたい内容です。

52

製品パッケージに記載されている記号



回収/リサイクルされた材料を使用していることを示しています。



素材が段ボールであることを示しています。



直射日光を避けるべきであることを示しています。



壊れやすい機器のため取扱いに注意する必要があることを示しています。



操作、輸送および保管上守るべき温度制限を示しています。



操作、輸送および保管上守るべき湿度制限を示しています。



操作、輸送および保管上守るべき気圧制限を示しています。



製品を乾いた状態に保つ必要があることを示しています。



規則 No.1935/2004 に準拠し、食品に接触することを意図された製品がパッケージに含まれていることを示しています。



独自の GSI グローバルトレードアイテム番号 (GTIN) を示しています。

製品に記載されている記号



本使用説明書に従うべきであることを示しています。



1993年6月14日の医療機器指令 93/42/EEC の基本的要件に従っていることを示しています。



製造元を示しています。



分別されていない都市ごみと一緒に製品を廃棄してはいけません (EU の場合のみ)。



医療用電気製品に関する米国とカナダの付加的な安全要件に準拠することを示しています。



タイプ BF 適用部品であることを示しています。



メーカーの製造番号を示しています。



メーカーのカタログ番号を示しています。

IP21

防滴仕様であることを示しています。



製造年月日を示しています (最初の 4 桁が西暦で残りの 2 桁は月)。



電気ショックに対する二重絶縁または強化絶縁によるクラス II 保護を示しています。



ヒューズを示しています (ヒューズボックスまたはその位置を識別)。



ヒューズボックスが安全試験を受けていることを示しています。



コンセントのカバーが開いていることを示しています。



オン/オフボタン



射乳反射ボタン
(しずくマーク)



吸引圧調整つまみ

ディスプレイ上の記号



吸引レベルインジケータ、刺激フェーズ – Standard プログラムカードと Symphony PLUS プログラムカード (MAINTAIN プログラム)



吸引レベルインジケータ、さく乳フェーズ – Standard プログラムカードと Symphony PLUS プログラムカード (MAINTAIN プログラム)



吸引レベルインジケータ – Symphony PLUS プログラムカード (INITIATE プログラム)

3. 使用上の注意

3.1 警告



下記の指示・安全に関する情報に従わず、誤った取扱いをした場合、危害や損害が発生する可能性があります。仕様は予告なく変更される場合があります。

ご使用になる前に「使用説明書」をよくお読みください。

54 **警告:感電の危険性を低くするには:**

- 製品を濡らさないでください。水や液体をかけないでください!
- 搾乳器本体に直接スプレーしたり、液体をかけたりしないでください。
- バスタブやシンク周辺に置いたり保管したりしないでください。
- 浴室内で Symphony 電動搾乳器を使用しないでください。
- 万一、水中に落とした場合、製品には絶対に触らないでください。直ちに AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- ご使用後は、必ずコンセントから Symphony 電動搾乳器のプラグを抜いてください。



警告:火災、感電あるいは重度の火傷を防ぐには:

- Symphony 電動搾乳器は耐熱構造ではありません。暖房器具や火から遠ざけてください。
- モーターを直射日光にさらさないでください。
- スプレーが使用されている環境、あるいは酸素が導入されている環境で Symphony 搾乳器を操作しないでください。
- 空気、酸素または亜酸化窒素による麻酔用可燃性混合ガスの近くでは製品の使用を控えてください。
- 冷凍した母乳の解凍や母乳の加熱を電子レンジや沸騰したお湯の入った鍋の中で絶対に行わないでください。電子レンジによる加熱で母乳に生成されるホットスポットにより赤ちゃんが口に重度の火傷を負う恐れがあります。電子レンジはまた母乳の成分を変質させることがあります。
- Symphony 電動搾乳器に付属する電源コードのみをご使用ください。電源コードが、ご使用になる国の電圧に適合しているかご確認ください。
- 電源コードの損傷、落下や強い衝撃等で正常に動作しなかったり、水中に落としたりした場合は絶対に電源を入れしないでください。
- 使用する前に損傷や導線の露出がないか電源コードを必ず点検してください。損傷等がある場合、電源コードの使用を直ちにやめてください。Medela の営業担当者にご連絡ください。

- 1 プラグをコンセントに差し込んだまま、Symphony 電動搾乳器を絶対に放置しないでください。
- 1 使用していない時は電源コードをコンセントから抜いてください。差したまま放置すると電流が流れ続けます。
- 1 電源コードをコンセントから容易に抜けるような場所に本体を配置してください。
- 1 電源コードを高温の場所に放置しないでください。

⚠ 警告: 健康へのリスクを回避して怪我のリスクを減らすには:

- 1 最初の使用前に乳房や母乳に接触する再利用可能部品はすべて 5.2 章に示す処理を行ってください。
- 1 使用后、乳房や母乳に接触した部品を洗浄してください。
- 1 母乳があふれてしまった場合、5.2 章の説明にしたがって処理を行ってください。
- 1 ポンプセットは個人用です。二次汚染のリスクを最小化するためにも最適な再処理を行うことなく複数で共同使用することは避けましょう。
- 1 満足する結果が得られない場合でも、2 回以上続けて搾乳しないでください。
- 1 乳房に問題や痛みが生じた場合は、母乳育児の専門家にご相談ください。
- 1 搾乳は陣痛を誘発する可能性があるため、医師による処方/指示を受けていなければ、妊娠中絶対に使用しないでください。
- 1 B 型肝炎、C 型肝炎またはヒト免疫不全ウイルス (HIV) に感染している母親の場合: 母乳を搾乳することが、母乳を介して赤ちゃんにウイルスを感染させる危険性を低くしたり、取り除いたりすることはありません。
- 1 使用前にポンプセットの全ての部品に加えて、Symphony 電動搾乳器の全ての部品を点検してください。
- 1 破損している製品、部品は決して使用しないでください。
- 1 汚れ、カビ、その他の汚染がある場合、製品、部品は決して使用しないでください。
- 1 カビが付着していたり、破損あるいは消耗している部品は交換してください。
- 1 Symphony 内部の部品にはさわらないでください。修理の際は、購入元の業者もしくは Medela にお問い合わせください。お客さまご自身で部品等を修理しないでください! 製品の改造は禁じられています。
- 1 本使用説明書に記載されている使用目的以外に Symphony 電動搾乳器を使用しないでください。

3. 使用上の注意


警告: 健康へのリスクを回避して怪我のリスクを減らすには:

- l 付属品は Medela の純正品をご使用ください。
- l 危険な状況を引き起こす恐れがあるため、付属品は Medela 純正品以外のものはご使用にならないでください。
- l 搾乳器やポンプセットの部品を改造しないでください。
- l 睡眠中や眠気が強い時は、Symphony 電動搾乳器を使用しないでください。
- l 車を運転しながら Symphony 電動搾乳器を使用しないでください。
- l ハンズフリーの搾乳を行いながら、車の運転をしないでください。
- l 開口部やチューブ内に異物を落としたり、挿入したりしないでください。
- l 屋外で使用しないでください。
- l 小さなお子さまの近くで Symphony 電動搾乳器を使用する際は、十分ご注意ください。
- l 移動式の無線通信装置の使用は Symphony 電動搾乳器に影響を及ぼす恐れがあります。

重要

- l 母乳ボトルや部品は凍ると壊れやすくなり、落下により破損する恐れがあります。
- l また、母乳ボトルなどの部品は雑に取り扱うと(例: 落とす、過度に締める、倒す)、損傷を受ける恐れがあります。
- l 母乳ボトルや部品の取り扱いには十分ご注意ください。
- l 母乳ボトルや部品に傷や損傷などがある場合は、使用を中止してください。

3.2 注意

 下記の指示・安全に関する情報に従わず、誤った取扱いをした場合、軽度の怪我を引き起こす恐れがあります。仕様は予告なく変更される場合があります。

注意: 汚染の危険を回避するには

- l 搾乳器、ポンプセット、乳房に触れる前に石けんと水で手をきれいに洗ってください。容器の内部やキャップに触れないようにしてください。
- l 洗浄には飲料水と同品質の水、あるいはボトル入り飲料水のみをご使用ください。
- l カビが発生するため、濡れている部品や湿っている部品を保管しないでください。

⚠ 注意: 健康へのリスクを回避して怪我のリスクを減らすには

- l 搾乳器は上向きに、正しい位置でご使用ください。
- l 搾乳口を乳房へ過度に強く押し付けると、乳汁分泌に影響を与えることがあります。
- l 高すぎたり不快な(痛みを感じる)吸引圧で搾乳しないでください。乳房や乳首の潜在的な外傷や痛みは母乳分泌量を減らす恐れがあります。
- l 搾乳時、搾乳口を乳房から外そうとしないでください。搾乳口を乳房から取り外す際は、搾乳器の電源を切り、乳房と搾乳口の上に指を添えて外します。
- l 搾乳が不快であったり、痛みを伴う場合、搾乳器の電源を切り、乳房に密着している搾乳口を指を添えて外してください。
- l 搾乳口とポンプの間にあるチューブを短くしないでください。
- l 搾乳器、搾乳器の部品、ポンプセット部品の洗浄に研磨剤入り洗浄液/洗浄剤を使用しないでください。
- l 搾乳器の永久的な損傷を引き起こすことがあるため、搾乳器を水中や滅菌器に入れないでください。
- l Medela Symphony ポンプセットを互換性のない搾乳器と共に使用しないでください。
- l ポンプセットを搾乳以外の目的に使用しないでください。

⚠ 注意: 感電の危険性を低くするには

- l まず電源コードを搾乳器に差し込んでから、次にコンセントを差し込んでください。
- l 洗浄の際は電源コードを抜いてください。
- l Symphony 電動搾乳器には EMC (電磁両立性) に関する特別な安全上の注意があります。使用説明書に記載されている EMC 情報に従って設置し運用を開始します。

4. 製品説明

4.1 Symphony 病院用電動搾乳器と付属品

Symphony マルチユーザー向け(主に病院用)搾乳器は、吸引パターンを生成するための Symphony PLUS プログラムカードを装備しています。プログラムカードは Medela の分泌開始技術による INITIATE(開始)プログラムと、2-Phase Expression テクノロジーによる MAINTAIN(維持)プログラムを装備しています。

58

Symphony Standard プログラムカードを Symphony 電動搾乳器に取り付けることは可能です。このプログラムカードは 2-Phase Expression テクノロジーによる Standard 2.0 プログラム(Symphony PLUS の MAINTAIN プログラムと同じ)を搭載しています。

必須オプション品*

Symphony 電動搾乳器は Medela のポンプセットと母乳ボトルと共に使用するようになっています。ポンプセットとボトルには再利用可能製品と使い捨て製品の 2 種類があります。

再利用可能製品:

I Symphony 病院用マルチパック (M、L、XL サイズの再利用可能ポンプ 20 個)。

使い捨て製品:

Medela の使い捨て製品は、初回使用前に洗浄する必要がなく、1 回のみ、またはその日のみの病院での使用を意図して作られています。



Medela の **Ready-to-Use (開封後すぐに使用可能) 製品**は衛生的に安全で使用前に洗浄する必要がなく、非滅菌製品の使用が許されているすべての病院でご利用になれます。



Medela の **sterile (滅菌済み) 製品**はEO 滅菌処理されていて、医療機器用 EN/ISO 規格である ISO 11607-1、ISO 11607-2、ISO 11135-1 に準拠しています。

使い捨て製品:

- I Symphony ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口 (M、L、XL サイズ) 付き
- I sterile シングルユース Symphony ポンプセット (M、L、XL サイズ)
- I Ready-to-Use ワンデー Symphony ポンプセット (M、L、XL サイズ)
- I 初乳容器 (35 mL)
- I sterile シングルユースボトル (サイズ: 80、150、250 mL)
- I Ready-to-Use シングルユースボトル (サイズ: 80、150、250 mL)

オプション品

搾乳器用キャスタースタンド、ボトルスタンド、カードおよびコードプロテクター。

4.2 Symphony 病院用電動搾乳器 – 製品部品*



4. 製品説明

4.3 再利用可能ポンプセット – 製品部品*

60

PersonalFit™
さく乳口×1 個

黄色のさく乳弁×1 個
白い薄膜×2 個

保護キャップ×1 個



PersonalFit™
コネクター×1 個

母乳ボトル
(150 mL)×1 本

シリコンチューブ
(105 cm)×1 本

保護カバー×1 個



キャップ×1 個



ディスク×1 枚



ふた(穴あき)×1 個

*ご注文については、11 章をご覧ください。

4.4 使い捨てポンプセット – 製品部品*



初乳容器
35 mL



使い捨てボトル
80 mL



使い捨てボトル
150 mL



使い捨てボトル
250 mL

*ご注文については、11 章をご覧ください。

5. 洗浄



注意

- 洗浄の前に電源コードを抜いてください。
- これらの推奨は、各施設によって定めるべき消毒方法・基準の代わりになるものではありません。各施設における、共有設備の消毒に関する感染防止基準・マニュアルに従い、感染防止に努めてください。
- 表面消毒剤が Symphony の機械的損傷を引き起こすことはありません。
- 表面消毒剤のサプライヤーから出される指示に従ってください。
- サプライヤーの指示と安全性データシートに従って操作者の個別の保護を行ってください。
- サプライヤーの情報や物理的試験を基準にして表面消毒剤の適合性を確認してください。

5.1 搾乳器 — 洗浄と消毒

必要に応じて搾乳器を洗浄および消毒します。



搾乳器を**洗浄**するには、水気をよく絞った布で搾乳器本体の汚れ等を拭き取ります。飲料水の品質の水および石鹸水や研磨剤の入っていない洗剤も使用できます。

5.2 ポンプセットの洗浄 – 概要

次のページの表にボトル、ポンプセットおよびチューブを洗浄、消毒および滅菌するタイミングを示します。これは一般的な指示です。国別規制とガイドラインについては、12章をご覧ください。

記載されている機械による再処理手順は、Medela によって試験、検証および推奨されています。機械洗浄の場合、病院が推奨している処理手順の内部検証も必要です。国内の洗浄および滅菌要件が異なる場合、Medela の推奨事項より優先することとします。



さく乳器を消毒するには、表面消毒剤を含ませたきれいな布でさく乳器本体を拭きます。Medela はアルコール系の表面消毒剤を推奨します。


5. 洗浄

5.2 ポンプセットの洗浄 — 概要

		使い捨てボトル ¹⁾ と使い捨てポンプセット (さく乳口、コネクター、薄膜、PVC チューブ、 保護キャップ、保護カバー)	
64		② シングルユースポンプセットと シングルユースボトル	ワンデーポンプセット
初回使用前	クリーニング不要		クリーニング不要
毎回使用後 ²⁾	使用后廃棄(セクション 5.3)		I 用手洗浄(セクション 5.4) 注記: チューブ、保護キャップおよび保 護カバーは洗浄しないでください。
1 日に 1 回	非該当		24 時間以内に最大で搾乳を 8 回行っ た後、廃棄する(セクション 5.6)。
次の母親が使用 する前に	非該当		非該当

¹⁾ すべての使い捨てボトル(sterile および Ready-to-Use)は 1 回のみ使用可能製品です。再処理はしないでください。

²⁾ ポンプセットが母親のもとにある場合に限る。

	再利用可能ボトルと再利用可能ポンプセット (さく乳口、コネクター、さく乳弁、弁の薄膜、保護キャップ、保護カバー)	再利用可能ポンプセット: シリコンチューブ 
初回使用前	I 機械洗浄と消毒 (セクション 5.8) または I 機械洗浄と消毒 (セクション 5.8) および滅菌 ⁴⁾ (セクション 5.9)	拭き取り消毒 (セクション 5.7)
毎回使用後²⁾	I 用手洗浄 (セクション 5.7) または機械洗浄と消毒 (セクション 5.8) I 滅菌 ⁴⁾ (セクション 5.9)	洗浄は不要 ³⁾
1日に1回²⁾	I 用手洗浄 (セクション 5.7) または機械洗浄と消毒 (セクション 5.8) I 滅菌 ⁴⁾ (セクション 5.9)	洗浄は不要 ³⁾
次の母親が使用する前に	I 機械洗浄と消毒 (セクション 5.8) I 滅菌 ⁴⁾ (セクション 5.9)	拭き取り消毒 ³⁾ (セクション 5.7)

²⁾ ポンプセットが母親のもとにある場合に限る。

³⁾ チューブ内に母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がある場合、チューブは廃棄および交換するようにしてください。Medela は、最長でも 6 ヶ月以内にチューブを廃棄および交換するよう推奨します。

⁴⁾ 国内、地域あるいは施設内の規制によって必要とされる場合。

5. 洗浄

66



警告

- sterile (滅菌済み) シングルユースポンプセットは **1回のみ使用可能な**製品であり、再利用あるいは再処理できません。
- One-Day ポンプセットは**シングルユース**製品です。滅菌・消毒を行っても複数の利用者間で再利用することはできません。共同使用により健康を害したり、交差感染を起こす可能性があります。
- 使い捨てボトル (sterile および Ready-to-Use) は**一回のみ使用可能な**製品であり、再利用あるいは再処理できません。
- 搾乳器に母乳が付着したままだと乾燥して固まったり、細菌が繁殖することがあります。使用後は乳房と母乳に接触した、ワンデーポンプセットの全ての部品を分解し洗浄します。



注意

- 洗浄には、飲料水と同品質の水をご使用ください。



指示

- ポンプセットはメンテナンス不要です。
- 洗浄の際、ワンデーポンプセットの部品を損傷させないようにご注意ください。
- ワンデーポンプセットは 24 時間以内に最大 8 回の搾乳セッションを行うことができます。詳細情報については、ポンプセットの使用説明書をご参照ください。

5.3 使い捨てシングルユースポンプセットとボトル – 洗浄

sterile (滅菌済み) ポンプセットと使い捨てボトル (sterile および Ready-to-Use) は**一回のみ使用可能な**製品であり、再利用あるいは再処理できません。使用後はポンプセットとボトルを破棄してください。搾乳毎に新しいポンプセットとボトルをお使いください。

3 乾燥/保管

清潔なふきんで水気を拭き取るか、清潔なふきんの上で乾燥させます。清潔な部品を清潔なバッグまたは清潔な環境内に保管します。残った水分はすべて乾燥させることが重要です。部品を密閉した容器/バッグに保管しないでください。

5.4 使い捨てワンデーポンプセット – 洗浄



チューブ内に母乳が入っていないか確認してください。もし入ってしまったら、ポンプセットを交換してください。入っていない場合、ポンプセットを個々の部品（搾乳口、コネクター、薄膜、保護キャップ、保護カバー、チューブ）に分解します。また、コネクターから白い薄膜を取り外す必要があります。→ 保護キャップ、保護カバーおよびチューブは洗浄しないでください。



さく乳口、コネクターおよび白い薄膜を清潔な常温（約 20°C）の飲料水と同品質の水ですすぎ、たんぱく質を取り除きます。これらの部品を洗剤の入ったぬるま湯（約 30°C）で洗浄し、乳脂肪を洗い流します。市販の洗浄液（人工的な香料や着色料を含まないものが好ましい）を使用してください（5-15% 陰イオン性界面活性剤、非イオン性界面活性剤、pH 中性）。部品を清潔な常温（約 20°C）の飲料水と同品質の水ですすぎてください。

5.5 使い捨てワンデーポンプセット – 消毒と滅菌

使い捨てワンデーポンプセットを消毒あるいは滅菌しないでください。

5.6 使い捨てワンデーポンプセット – 廃棄

24 時間以内に最大 8 回のさく乳セッションを行った後は、使い捨てワンデーポンプセットを廃棄してください。

5. 洗浄

警告

- 十分な再処理をせずに複数の母親が使用した場合、健康上のリスクや二次汚染を引き起こすことがあります。
- 使用後すぐに、乳房や母乳に接触する部品を洗浄してください。
- カビが付着していたり、破損あるいは消耗している部品は交換してください。

注意

- 洗浄には、飲料水と同品質の水をご使用ください。

指示

- 各部品が清潔で破損がないか確認をします。部品を重ねて置かないようにしてください。破損を防ぐために、外から圧力をかけないでください。
- Medela は、再利用可能なポンプセットやチューブを除く個々の部品に適正な最大使用回数を設定していません。ポンプセットの耐用年数は、使用期間や取扱いといった様々な要因に左右されます。使用前にポンプセット(部品)の入念な点検あるいは機能試験を行うことで、機器の寿命を予測できます。Medela は、最長でも 6 ヶ月以内にシリコンチューブを廃棄および交換するよう推奨します。

5.7 再利用可能ポンプセット – 用手洗浄



ポンプセットを個々の部品(ボトル、さく乳口、コネクター、さく乳弁、弁の薄膜、保護キャップ、保護カバー、チューブ)に分解してください。白い薄膜を黄色のさく乳弁から慎重に取り外します。

破損がないかすべての部品をチェックしてください。破損あるいは消耗している部品は交換してください。

4 乾燥/保管

清潔なふきんで水気を拭き取るか、清潔なふきんの上で乾燥させます。清潔な部品を清潔なバッグまたは清潔な環境内に保管します。残った水分はすべて乾燥させることが重要です。部品を密閉した容器/バッグに保管しないでください。

2



I チューブ内に母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がない場合

初回使用前または次の母親が使用する前に外面の拭き取り消毒を推奨します。添加剤のないアルコール系洗浄剤を使用し、残留物を残さずに乾燥させてください。Medela は、最長でも6ヶ月以内にチューブを廃棄および交換するよう推奨します。

I 母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がある場合

チューブを廃棄および交換してください。

3



チューブを除くすべての部品は、清潔な常温(約 20°C)の飲料水と同品質の水ですすぎ、たんぱく質を取り除きます。これらの部品を洗剤の入ったぬるま湯(約 30°C)で洗浄し、乳脂肪を洗い流します。市販の洗浄液(人工的な香料や着色料を含まないものが好ましい)を使用してください(5-15% 陰イオン性界面活性剤、非イオン性界面活性剤、pH 中性)。部品を清潔な常温(約 20°C)の飲料水と同品質の水ですすいでください。

5. 洗浄

警告

- 70
- I 十分な再処理をせずに複数の母親が使用した場合、健康上のリスクや二次汚染を引き起こすことがあります。
 - I チューブ内に母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がない場合、機械洗浄と消毒あるいは滅菌は不要です。Medela は、最長でも6ヶ月以内にチューブを廃棄および交換するよう推奨します。

チューブ内に母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がある場合、廃棄および交換してください。

注意

- I 洗浄には、飲料水と同品質の水をご使用ください。

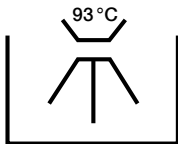
指示

- I 各部品が清潔で破損がないか確認をします。部品を重ねて置かないようにしてください。破損を防ぐために、外から圧力をかけないでください。

5.8 再利用可能ポンプセット – 機械洗浄と消毒



再利用可能ポンプセットを個々の部品（ボトル、さく乳口、コネクター、さく乳弁、弁の薄膜、保護キャップ、保護カバー、チューブ）に分解してください。白い薄膜を黄色のさく乳弁から慎重に取り外します。破損がないかすべての部品をチェックしてください。破損あるいは消耗している部品は交換してください。



チューブの洗浄については、5.7 章をご覧ください。残っている部品を洗浄・消毒機で洗浄および消毒します。小さな部品の消毒には適切な容器をご利用ください。洗浄・消毒機向けの一般的な洗浄剤 (NTA、リン酸塩、塩素および界面活性剤を含まない pH レベル 9.5 - 12.0 のアルカリ洗剤) をご使用ください。93 °C の温度で 5 分間消毒します。乾燥*も含めて上述の指示に従って、適切なプログラムを選択してください。

5.9 再利用可能ポンプセット – 滅菌

国内、地域あるいは施設内の規制によって滅菌が必要とされる場合、以下を行ってください。

- 1 ポンプセットの部品が清潔で乾燥しており、破損していないことをチェックしてください。
- 1 ペーパーフィルムなど適切な滅菌済み梱包材で、組み立てた部品、薄膜および保護キャップを包みます。

清潔な部品を清潔なバッグまたは清潔な環境内に保管します。残った水分はすべて乾燥させることが重要です。部品を密閉した容器/バッグに保管しないでください。

*適切なプログラムに乾燥が含まれていない場合は、部品を清潔なふきんで水気を拭き取るか、清潔なふきんの上で乾燥させます。

- 1 オートクレーブにて 134 °C で 3 分間製品を滅菌してください。破損を防ぐために、積み重ねたり、外から圧力をかけたりしないでください。
- 1 製品を滅菌済みの袋に包んで、清潔で乾燥した塵埃のない環境に保管してください。残った水分はすべて乾燥させることが重要です。密閉した容器/バッグに保管しないでください。

6. 搾乳の準備

72

警告

- Ⅰ Symphony に付属する電源コードのみをご使用ください。
- Ⅰ 電源コードが、ご使用になる国の電圧に適合しているかご確認ください。

情報

バッテリー付き搾乳器のオプション:

- Ⅰ 内蔵バッテリーは機器の受領時、12 時間充電する必要があります。
- Ⅰ 搾乳器は充電中でも使用できます。
- Ⅰ 搾乳器を長期間使用しない場合でも、2 ヶ月に 1 回バッテリーを充電してください (各回 12 時間)。
- Ⅰ バッテリーの最適な寿命は、定期使用で完全に放電されることを防ぐことで、あるいは使用していない間でも搾乳器を充電することで維持されます。

搾乳時間 (フル充電時)	約 60 分
充電時間 (フル充電するため)	12 時間

6.1 プログラムカードの取り付け



プログラムカードは搾乳器の背面にあるカード収納部に正しく挿入するようにしてください。カードの使用および適切なプログラムの選択については、7.2 章をご覧ください。



カード&コードプロテクターのネジを固定しているネジをゆるめて、上にスライドさせます。

6.2 カード&コードプロテクター(オプション品)の取り付け



カード&コードプロテクターの内側のピンにコードをループ状にして引っ掛けてください。

→ コードを差し込むのに十分な遊びがあることを確認してください。



カード&コードプロテクターをボトルスタンド用スリット部へ押し込んでから、ネジを締めます。

6.3 主な操作



電源コード(機器側)を搾乳器本体の背面のプラグに差し込みます。



電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 搾乳の準備

⚠ 注意

乳房や清潔なポンプおよびポンプセット部品に触れる前に、(最低 1 分間)石けんと水で手をきれいに洗ってください。清潔なタオルまたは使い捨てペーパータオルで手を拭き乾燥させます。

! 指示

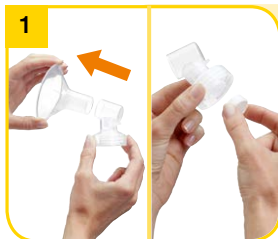
- 付属品は Medela の純正品をご使用ください。
- 使い捨てポンプセットを初回使用前に洗浄する必要はありません。
- 再利用可能ポンプセットは初回使用前に洗浄してください。5.2 章の洗浄概要をご覧ください。
- 使用する前に、ポンプセットの部品に消耗や破損がないかチェックしてください。破損あるいは消耗している部品は交換してください。
- 透明のキャップが保護カバーに正しく取り付けられていることを確認してください。
- すべての部品は完全に乾燥した状態で使用ください。

i 情報

順序に従って、ポンプセットを正しく組み立ててください。正しく組み立てを行わないと、適切な吸引圧を得られなくなることがあります。

* ポンプセットの使用に関する詳細情報については、使用説明書を参照してください。

6.4 使い捨てポンプセットの組み立て*



ワンデーポンプセットの梱包を開けます。コネクタを搾乳口に取り付けます。次に、白い弁をコネクタに押し込みます。

6.5 再利用可能ポンプセットの組み立て*



搾乳口をコネクタへ慎重に取り付けます。用途にあったサイズの搾乳口をお選びください。

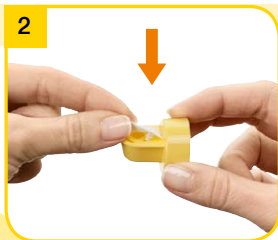


使い捨てボトルをコネクタへ取り付けます。用途にあったサイズの母乳ボトルをお選びください。母乳ボトルは 35mL、80mL、150mL、250mL の 4 つのサイズをご用意しています。チューブをコネクタ一の対応する開口部に差し込みます。



6.6 章に続く

チューブに付いている透明の保護キャップが保護カバーでカバーされていることを確認します。カバーされていない場合、球面を上にして保護カバーを平らな面に置きます。保護キャップを保護カバーにしっかりとめこみます。



白い薄膜を黄色いさく乳弁に水平に取り付けます。ぴったり密着するまで、薄膜の裏側にある突起を、黄色のさく乳弁の一番小さい穴の奥まで慎重に押し込みます。



さく乳弁と薄膜をコネクタへ取り付けます。
→ さく乳弁は横方向へ取り付けます。

6. 搾乳の準備

i 情報

I 搾乳時は必ずふたを閉じてください。ふたは保護キャップを下方へ押し付け続けることで、保護キャップが外れて吸引圧が減少するのを防止できます。

76



Medela の母乳ボトルをコネクタに取り付けます。用途にあったサイズをお選びください。

6.6 ポンプセットを搾乳器本体に接続する



搾乳器のふたを開けます。Symphony の上部にある楕円形のボタンを押し、ハンドルを持ち上げます。



チューブをコネクターの穴に差し込みます。



6.6 章に続く

球面を上にして保護カバーを平らな面に置きます。保護キャップを保護カバーにしっかりとはめこみます。チューブを保護キャップの穴に差し込みます。



組み立てた保護キャップを本体にしっかりと押し込んで密閉します。チューブコネク터를本体のくぼみの中央にくるように位置調整します。

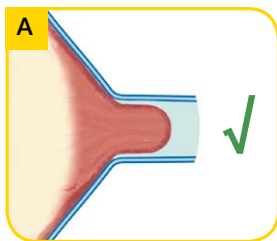
→ 段差ができないよう注意して、保護キャップをしっかりとはめ込みます。



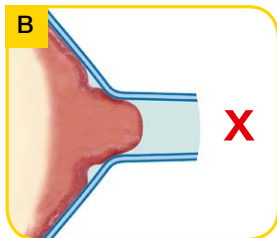
ふたを閉めます。

7. 搾乳

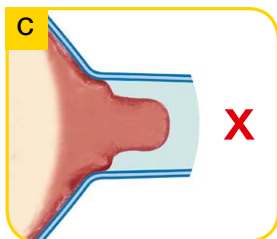
78



正しいサイズ。



搾乳口が小さい。



搾乳口が大きい。

7.1 搾乳口の選択

搾乳口を正しく取り付けすることで、乳管を圧迫せずに搾乳でき、最適な母乳排出と母乳量の最大化が図れます。

搾乳口が正しく取り付けられているか確認する方法：

1. 搾乳口のトンネルに乳首の中心を合わせます。
2. 搾乳器の電源を入れて、以下の項目をご確認ください。
 - Ⅰ 搾乳口のトンネルの中で乳頭がスムーズに動きますか？
 - Ⅰ 搾乳口のトンネルの中に乳輪が引き込まれることはほとんど、もしくはまったくありませんか？
 - Ⅰ 搾乳器の各吸引サイクルに合わせ、乳首がやさしくリズムカルに動いているのが確認できますか？
 - Ⅰ 搾乳後に乳房が空になった感じがしますか？
 - Ⅰ 乳頭に痛みはありませんか？

上記の質問に対する答えに「いいえ」がある場合、PersonalFit さく乳口のサイズを大きくするか小さくするかして試してください。

PersonalFit さく乳口は次のサイズがご利用になれます：S (21 mm)、M (24 mm)、L (27 mm)、XL (30mm)、XXL (36mm)。*

* ご注文については、11 章をご覧ください。

7.2 正しいプログラムの選択*

Symphony 電動搾乳器には、2 つのプログラムを搭載する Symphony PLUS プログラムカードが搭載されています。INITIATE (開始) プログラムの目的は、乳汁分泌を開始させることです。MAINTAIN (維持) プログラムは、乳汁分泌を確立し維持できるように設計されています。

→ Symphony 電動搾乳器で、Symphony Standard プログラムカードをご使用いただくこともできます。Standard プログラムカードは、乳汁分泌が始まった後、分泌を確立し維持できるよう最適化されています。このカードの操作方法については、セクション 7.5 をご覧ください。Standard カードは乳汁分泌を開始するために使用できませんが、Medela は Symphony PLUS プログラムカードの INITIATE (開始) プログラムを使用することをより推奨します。ご注文については、11 章をご覧ください。

Symphony PLUS カードをご使用の場合：

INITIATE (開始) プログラムは分娩後すぐに使用してください。

▶ 最後の 3 回の搾乳で、1 回の搾乳時の母乳量が少なくとも合計 20ml に達するまで、または、

▶ 産後 5 日目まで。5 日経過しても乳汁分泌が開始していない場合、MAINTAIN (維持) プログラムに変更してください。



MAINTAIN (維持) プログラムは乳汁分泌開始後に使用してください：

▶ 最後の 3 回の搾乳で、1 回の搾乳時の母乳量が少なくとも合計 20ml に達した、または、


▶ 産後 6 日目から。どちらか早い方のタイミングから使用してください。

7.3 作動時: INITIATE (開始) プログラム



オン/オフボタンを  押して、搾乳器に電源を入れます。ディスプレイには、「INITIATE press 」(乳汁分泌開始押す)が表示されます。



10 秒以内に「Let-down」(射乳反射) ボタンを  押します。ディスプレイの表示は、「INITIATE running」(乳汁分泌開始動作中)に変わります(図 4a)。

* プログラムカードに関する詳細情報については、使用説明書を参照してください。

7. 搾乳


！ 指示

！搾乳後は必ず Symphony 電動搾乳器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

i 情報

！プログラムは刺激フェーズでの最後の吸引圧を記憶します。

！**MAINTAIN (維持) プログラムの場合:**

必要に応じて、“Let-down” (射乳反射) ボタン  を押して、さく乳フェーズから刺激フェーズに切り替えます。刺激フェーズを2回続けてもまだ母乳が出ない場合は、15分から30分の休息を取ります。また、乳房をマッサージした後、さく乳フェーズで搾乳することもできます。

！吸引圧の調整などの操作をしない状態が続くと、30分後に Symphony 搾乳器のスイッチは自動的に切れます。

3



最適な吸引圧を設定します (7.6 章を参照)。ディスプレイ上の丸印は吸引レベルを示します。丸印が多いほど吸引圧は強くなります。

2



刺激フェーズで快適な吸引圧を設定します (7.6 章を参照)。ディスプレイ上の電マークは吸引レベルを示します。電マークが多いほど吸引圧は強くなります。


7.4 作動時: MAINTAIN (維持) プログラム



INITIATE (開始) プログラムは刺激、搾乳、休息フェーズから構成されている 15 分間の自動プログラムです。チャイム音は、プログラムの終了を意味します。ディスプレイには、「Program complete」(プログラム完了)が表示されます。搾乳器は自動的に電源が切れます。


→ INITIATE (開始) プログラム全体を完了させることが大切です。



オン/オフボタンを押して、 搾乳器の電源を入れます。MAINTAIN (維持) プログラムは、オン/オフボタンを押した後、自動的に刺激フェーズから開始します。



2 分後、搾乳器は自動的にさく乳フェーズに切り替わります。

→ 母乳がすぐに流れ始めた場合、射乳反射ボタンを押すと  さく乳フェーズに切り替わります。



さく乳フェーズで快適な吸引圧を設定します (7.6 章を参照)。ディスプレイ上のバーは吸引レベルを示します。バーマークが多いほど吸引圧は強くなります。

7. 搾乳


！ 指示

！ 搾乳後は必ず Symphony 電動搾乳器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

i 情報


！ プログラムは刺激フェーズでの最後の吸引圧を記憶します。

！ **Standard プログラムの場合:**

必要に応じて、“Let-down” (射乳反射) ボタン  を押して、さく乳フェーズから刺激フェーズに切り替えます。刺激フェーズを2回続けてもまだ母乳が出ない場合は、15分から30分の休息を取ります。また、乳房をマッサージした後、さく乳フェーズで搾乳することもできます。


！ 吸引圧の調整などの操作をしない状態が続くと、30分後に Symphony 搾乳器のスイッチは自動的に切れます。



母乳が十分に分泌されて乳房が全体的に柔らかく感じるまで搾乳を続けてください (Medela は最低 15 分の搾乳時間を推奨します)。オン/オフ ボタン  を押して、搾乳器の電源を切ります。



2 分後、搾乳器は自動的にさく乳フェーズに切り替わります。

→ 母乳がすぐに流れ始めた場合、射乳反射ボタンを押すと  さく乳フェーズに切り替わります。

7.5 作動時: Standard プログラム



オン/オフボタン  を押して、搾乳器の電源を入れます。Standard プログラムは、オン/オフボタンが押された後、自動的に刺激フェーズから開始します。




刺激フェーズで快適な吸引圧を設定します(7.6章を参照)。ディスプレイ上の電マークは吸引レベルを示します。電マークが多いほど吸引圧は強くなります。



さく乳フェーズで快適な吸引圧を設定します(7.6章を参照)。ディスプレイ上のバーは吸引レベルを示します。バーマークが多いほど吸引圧は強くなります。



母乳が十分に分泌されて乳房が全体的に柔らかく感じるまで搾乳を続けてください(Medela は最低 15 分の搾乳時間を推奨します) オン/オフ ボタン  を押して、搾乳器の電源を切ります。

7. 搾乳



注意

- I 乳房や清潔なポンプおよびポンプセット部品に触れる前に、(最低 1 分間)石けんと水で手をきれいに洗ってください。清潔なタオルまたは使い捨てペーパータオルで手を拭き乾燥させます。
- I 少量の母乳しか搾乳できない場合やまったく母乳が出ない場合、あるいは搾乳に痛みが伴う場合は、助産師や母乳育児の専門家にご相談ください。

指示

- I 搾乳後は必ず Symphony 電動搾乳器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。



情報

- I 搾乳時、チューブをねじらないでください。

7.6 快適な吸引圧の設定



吸引圧調整つまみを回すことで快適な吸引圧を設定します。つまみを右に回しながら、少し不快と感じるまで吸引圧を上げます。次に、左に回して、快適に感じるまで少し吸引圧を下げます。



○でさく乳器のスイッチをオンにします。
プログラム選択を行います(7.2章を参照)。選択したプログラムで搾乳を行います(7.3、7.4、7.5章を参照)。

7.7 シングルポンプによる搾乳



ポンプセット 1 つを準備します。チューブの端の保護キャップを本体に押し込みます (6.6 章を参照)。温かいぬれタオルで乳房を清拭します (アルコールは使わないこと)。



適切な搾乳口については、7.1 章を参照してください。

乳頭がトンネルの中央にくるように、搾乳口を乳房にかぶせます。親指と人差し指で搾乳口を持ちながら、乳房にあてます。手の平で乳房を支えます。



ボトルが倒れないように、搾乳が終了したら、スタンドまたはボトルホルダーにボトルを置きます。



5 章に従って洗浄

ふたとディスクでボトルを閉じます (ボトルタイプによりふたの形状が異なります)。母乳を保存するには、8 章の指示に従ってください。

7. 搾乳



注意

乳房や清潔なポンプおよびポンプセット部品に触れる前に、(最低 1 分間)石けんと水で手をきれいに洗ってください。清潔なタオルまたは使い捨てペーパータオルで手を拭き乾燥させます。

指示

搾乳後は必ず Symphony 電動搾乳器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。

i

情報

- 両胸同時搾乳により、搾乳時間が短縮され、搾乳する母乳のカロリーも増加します。また母乳量が増加して、母乳産生期間を長く維持できます。
- 搾乳時、チューブをねじらないでください。

7.8 ダブルポンプによる搾乳(両胸同時搾乳)



ポンプセット 2 つを準備します。最初にチューブの端の保護キャップを本体に押し込みます(6.6 章を参照)。次にもう片方のチューブの保護キャップも取り付けます。温かいぬれタオルで乳房を清拭します(アルコールは使わないこと)。



乳頭がトンネルの中央にくるように、もう片方のボトルの搾乳口を別の乳房にかぶせます。選択したプログラムで搾乳を行います(7.3、7.4、7.5 章を参照)。

2



適切な搾乳口については、7.1章を参照してください

3



●で搾乳器の電源を入れます。プログラム選択を行います(7.2章を参照)。

乳頭がトンネルの中央にくるように、1つのポンプセットのさく乳口を最初の乳房にかぶせます。親指と人差し指で搾乳口を持ちながら、乳房にあてます。手の平で乳房を支えます。

5



ボトルが倒れないよう搾乳が終了したら、スタンドまたはボトルホルダーにボトルを置きます。

6



5章に従って洗浄

ふたとディスクでボトルを閉じます(ボトルタイプによりふたの形状が異なります)。母乳を保存するには、8章の指示に従ってください。

8. 搾乳した母乳の保存と解凍

8.1 保存

さく乳直後の母乳の保存に関するガイドライン

	室温 16 ~ 26 °C (60 ~ 78 °F)	冷蔵庫 4 °C (39 °F) 以下	冷凍庫 -18 ~ -20 °C (0 ~ -4 °F)	解凍した母乳
健康な幼児	≤ 6 時間以内	≤ 5 日以内	6 ヶ月以下、最大でも 12 ヶ月	室温に解凍: 4 時間以内の使用
NICUの幼児	4 時間以内の使用	4 日間以内の使用	推奨: 3 カ月以内の使用してください	冷蔵庫の温度に解凍: 24 時間以内の使用 再冷凍しないでください!

I 温度が均一の医療グレード冷蔵庫の使用と一定温度を監視することを推奨しています。

8.2 冷凍

I 搾乳した母乳は、母乳ボトルや “Pump & Save” 母乳保存バッグに入れて冷凍できます。母乳は冷凍すると膨張するので、母乳ボトル/母乳保存バックの中に母乳を 3/4 以上入れないようにします。

I 搾乳した日付を母乳ボトルや “Pump & Save” 母乳保存バックに記入します。

8.3 解凍



注意

ビタミン、ミネラルおよびその他の重要な栄養分を損なったり、火傷したりする恐れがあるため、冷凍した母乳の解凍や母乳の加熱を電子レンジや沸騰したお湯が入った鍋の中で絶対に行わないでください。

I 母乳の成分を保つために、冷蔵庫内で一晩かけて解凍します。または、温水 (37°C 以下) に母乳ボトル/ “Pump & Save” 母乳保存バックをつけて解凍します。

I 母乳ボトルや “Pump & Save” 母乳保存バックを優しく振って、分離した乳脂肪を混ぜ合わせます。母乳を激しく振ったり、かき混ぜたりしないでください。

I Calesca* ボトルウォーマー (日本未発売) を使用すると、母乳を穏やかに温めることができます。

指示: 母乳の保存/解凍に関するこのガイドラインは、当社の推奨によるものです。政府や病院のガイドラインが、このガイドラインとは異なっている場合があります。

9. トラブルシューティングとエラーコード

9.1 トラブルシューティング

トラブル	確認事項と解決方法
モーターが動かない場合	電源が接続されているか確認します。 電源が入っていることを確認します。 プログラムカードが搾乳器の背面にあるカード収納部に正しく挿入されているかどうか確認します。
吸引圧が弱い、または吸引しない場合	6.4 章または 6.5 章の指示に従って、ポンプセットを組み立てます。 ポンプセットと搾乳器が全てしっかりと接続されているかどうか確認します。 7章に従って、搾乳します。搾乳口と乳房の間に隙間ができないよう確認します。 白い薄膜が黄色のさく乳弁に正しく取り付けられていることを確認します。 黄色のさく乳弁と白い薄膜は消毒されていますか？薄くなったり、破れたりしていないか確認します。 6.4、6.5、6.6 章を参照してください。 I チューブは、コネクターの穴と保護キャップの穴にしっかりと接続してください。 I 保護カバーの上に保護キャップを正しくはめ込み、搾乳器本体にしっかりと接続させます。 I 保護カバーが破損していないことを確認してください。 I 搾乳時、チューブがねじったり、何かにはさまれたりしていないかを確認します。 I すべての部品は完全に乾燥させてください。
母乳がモーターに流れ込んだ場合	I ポンプセットをボトルホルダーに置いてください。 I 搾乳器本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。 I 水気をよく絞った布で搾乳器本体とふたの内部にある隔壁部分をきれいに拭きます。 I チューブ内に母乳、凝縮物あるいは目視可能な残留物がある場合： 使い捨てポンプセットの場合：ポンプセットを廃棄して、新しいものと交換します。 再利用可能ポンプセットの場合：シリコンチューブを廃棄して、新しいものと交換します。5.2 章に従って残っている部品を再処理します。 I 部品が完全に乾いたら、搾乳器と付属品セットを組み立てます。

9. トラブルシューティングとエラーコード

9.2 エラーコード

エラーコード

以下に、機器の問題、潜在的な原因、および問題を解決する手順を示すために表示されるエラーコードを記載します。

90

	考えられる原因	対応策
Invalid card	プログラムカードが Symphony カードではない	- 正しいプログラムカードが使用されているかチェックしてください
	プログラムカードが間違っって挿入されている	- カードが正しく挿入されていることをチェックしてください
	プログラムカードが破損しており機能していない	- プログラムカードを交換してください
No card	プログラムカードが挿入されていない	- プログラムカードを挿入してください
	プログラムカードが完全に挿入されていない	- カードをしっかり挿入してください
Battery low	直ぐにバッテリーの充電が必要となり、20 秒ごとにピープ音が鳴ります (表示開始から約15分さく乳可能)	- 電源コードが搾乳器の背面に差し込まれていることを確認してください
Motor overload	モーターに過大電流が流れている	- 繰り返し発生する場合、Medela の営業担当者にご連絡ください。
Error	ギア制御回路に不具合がある	- 繰り返し発生する場合、Medela の営業担当者にご連絡ください。
Power fault	電源回路に不具合がある	- 繰り返し発生する場合、Medela の営業担当者にご連絡ください。

10. 保証とメンテナンス/廃棄

保証とメンテナンス

保証期間はご購入頂いた日より3年間です。ポンプセットや付属品は保証の適用外です。バッテリーの保証期間は6ヶ月です。当社は誤操作や濫用による損傷、使用目的以外の使用や本人以外の使用によって生じた損害については責任を負いません。定期点検や修理(メンテナンスやアフターサービス)、バッテリーの交換は Medela が承認した技術者によってのみ行ってください。

Medela Symphony 電動搾乳器の技術的性能は、(国際電気標準会議規格) EN/IEC 60601-1 規格に準拠させるために、独立試験機関によって検証されています。証明書等のコピーはご要望に応じご用意致します。本製品が使用目的や使用説明書に従って正しく使用されていて、認定サービスセンターでサービスおよび修理されている限り、内部機構により電気的安全性が影響を受けることはないと思定しています。実施すべき、定められたあるいは推奨される電気的安全性検査または反復試験はありません。

提供されるメーカーの情報は、EN/IEC 62353:2014「医用電気機器－医用電気機器の反復試験及び修理後の試験」に従います。

5章に記載されている洗浄手順および6章に記載されているオプションバッテリー付き搾乳器のバッテリー充電以外に必要とされるメンテナンスはありません。3章に記載されている検査手順(搾乳器または電源コードに損傷があるかどうかの目視検査、あるいは地上または水中に落としたポンプは使用しないこと)の他に必要とされる検査はありません。3章で指摘されているとおり、サービスと修理は、Medela 純正部品を用いて Symphony サービスマニュアルに従って認定サービス代理店によってのみ実施する必要があります。サービスマニュアル、配線図、および説明書は、ご要望により Medela から提供可能です。

Medela は、最終製造試験が運用を開始する前の機器の実地試験に置き換わるものであると判断しています。

機器の製品寿命は、内部のバッテリー寿命を含めて、7年です。
付属品の製品寿命は2年です。

10. 保証とメンテナンス/廃棄

廃棄

Symphony 搾乳器は金属およびプラスチック製であり、欧州指令 2002/95/EC および 2002/96/EC に従って廃棄するようにしてください。さらに、地域のガイドラインも遵守する必要があります。AC/DC バージョンにおいて、電子部品と充電バッテリーは地域の法令に従って分別して廃棄する必要があります。Symphony とその付属品は必ず地域の廃棄ガイドラインに従って廃棄してください。

92



電気および電子機器の廃棄に関するユーザー情報

この記号は、分別されていない都市ごみと一緒に電気および電子機器を廃棄してはいけなことを意味しています。電気および電子機器を正しく廃棄することで、人の健康と環境に対する損害を防ぐことができます。廃棄に関する詳細情報については、製造元、地域の介助者あるいはヘルスケアプロバイダにお問い合わせください。この記号は欧州連合にのみ有効です。電気および電子機器の廃棄については地方自治体や国の規制や法律に従ってください。

11. オプション品リスト*

Symphony PLUS プログラムカード

製品番号	製品
200.9186	Symphony PLUS プログラムカード英語
200.9187	Symphony PLUS プログラムカードドイツ語
200.9188	Symphony PLUS プログラムカードフランス語
200.9189	Symphony PLUS プログラムカードオランダ語
200.9190	Symphony PLUS プログラムカードスペイン語
200.9191	Symphony PLUS プログラムカードイタリア語
200.9192	Symphony PLUS プログラムカードポルトガル語
200.9193	Symphony PLUS プログラムカードスウェーデン語
200.9194	Symphony PLUS プログラムカードノルウェー語
200.9195	Symphony PLUS プログラムカードデンマーク語
200.9196	Symphony PLUS プログラムカードフィンランド語
200.9197	Symphony PLUS プログラムカードポーランド語
200.9198	Symphony PLUS プログラムカード日本語

93

Symphony Standard プログラムカード

製品番号	製品
800.0540	Symphony Standard プログラムカードドイツ語
800.0541	Symphony Standard プログラムカード英語
800.0542	Symphony Standard プログラムカードフランス語
800.0543	Symphony Standard プログラムカードイタリア語
800.0544	Symphony Standard プログラムカードオランダ語
800.0545	Symphony Standard プログラムカードスウェーデン語
800.0546	Symphony Standard プログラムカードデンマーク語
800.0547	Symphony Standard プログラムカードポルトガル語
800.0548	Symphony Standard プログラムカードノルウェー語
800.0549	Symphony Standard プログラムカードポーランド語
800.0550	Symphony Standard プログラムカードスペイン語
800.0551	Symphony Standard プログラムカードポルトガル語
800.0552	Symphony Standard プログラムカードギリシャ語
800.0553	Symphony Standard プログラムカードハンガリー語
800.0554	Symphony Standard プログラムカードチェコ語

* 国によっては掲載製品が販売されていない場合もあります。Medela 製品の詳細情報については、www.medela.com をご覧いただき、「お店を探す」から取扱い店をご確認ください。

11. オプション品リスト*

使い捨てシングルユース(1回のみ使用可能)ポンプセットとボトル

製品番号	製品
008.0397	Sterile シングルユース Symphony ポンプセット M サイズ (24 mm)
008.0398	Sterile シングルユース Symphony ポンプセット L サイズ (27 mm)
008.0399	Sterile シングルユース Symphony ポンプセット XL サイズ (30 mm)
200.2110	初乳容器、ふた付き 35mL ディスポボトル 2 個セット
200.2957	Ready-to-Use シングルユースボトル、80mL、ふた付き
200.2956	Ready-to-Use シングルユースボトル、150mL、ふた付き
200.4802	Ready-to-Use シングルユースボトル、250mL、ふた付き
008.0297	Sterile シングルユースボトル、80mL、ふた付き
008.0304	Sterile シングルユースボトル、150mL、ふた付き
008.0305	Sterile シングルユースボトル、250mL、ふた付き

ワンデーポンプセット

製品番号	製品
008.0276	Ready-to-Use ワンデー Symphony ポンプセット、M サイズ (24 mm)
008.0277	Ready-to-Use ワンデー Symphony ポンプセット、L サイズ (27 mm)
008.0278	Ready-to-Use ワンデー Symphony ポンプセット、XL サイズ (30 mm)
008.0176	Symphony ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口、M サイズ (24 mm)
008.0177	Symphony ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口、L サイズ (27 mm)
008.0178	Symphony ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口、XL サイズ (30 mm)
008.0179	Symphony および Lactina ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口 M (24 mm)
008.0180	Symphony および Lactina ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口 L (27 mm)
008.0181	Symphony および Lactina ワンデーポンプセット、PersonalFit さく乳口 XL (30 mm)

再利用可能ポンプセット

製品番号	製品
800.0557	Symphony 再利用可能ポンプセット、PE バッグ入り、さく乳口 M サイズ (24 mm)
200.1141	Symphony 再利用可能ポンプセット、PE バッグ入り、さく乳口 L サイズ (27 mm)
200.1143	Symphony 再利用可能ポンプセット、PE バッグ入り、さく乳口 XL サイズ (30 mm)

その他の付属品

製品番号	製品
800.0605	ベーシックセット(チューブなし)
800.0606	さく乳口(Mサイズ)とバルブセット
800.0641	コンフォートさく乳口(Mサイズ)とバルブセット
200.0571	PersonalFit さく乳口 S サイズ (21mm)
800.0668	PersonalFit さく乳口 M サイズ (24mm)
800.0711	PersonalFit さく乳口 L サイズ (27mm)
800.0712	PersonalFit さく乳口 XL サイズ (30mm)
800.0854	PersonalFit さく乳口 XXL サイズ (36mm)
800.0710	Symphony 用コネクター
800.0660	Symphony 保護キャップ
800.0632	Symphony 保護カバー
800.0608	Symphony 保護キャップと保護カバー
800.0659	シリコンチューブ
800.0622	さく乳弁
800.0623	弁の薄膜
800.0624	さく乳弁セット(スペア薄膜含む)
800.0625	母乳ボトル 150mL
800.0627	黄色ふた
800.0628	ディスク
800.0629	キャップ
600.0832	Symphony キャスタースタンド
810.0552	Symphony ボトルスタンド
600.0973	Symphony ストラップ付きハードケース
600.7073	Symphony ストラップなしハードケース
600.0816	Symphony カード&コードプロテクター
928.1017	Symphony カー接続ケーブル
600.0387	試験吸引圧メーター

* 国によっては掲載製品が販売されていない場合もあります。Medela 製品の詳細情報については、www.medela.com をご覧いただき、「お店を探す」から取扱い店をご確認ください。